

4・13 根津山小さな追悼会

しおり



4・13 根津山小さな追悼会実行委員会



ご挨拶

4・13根津山小さな追悼会は、戦後50年の節目である1995年にはじまりました。回を重ねるごとに空襲を体験された方々も少なくなり、戦争を知らない世代が多くなって来ました。

この会を広く知ってもらうために、また新しい世代へとバトンをつないでいくために、“しおり”を作りました。



～ 根津山とは ～

根津山とは池袋駅の東にあり雑木林と草原に囲まれた高さ14～15mの小山です。地主さんの名前から根津山と呼ばれていました。戦争中は防空演習の場所になったり、防空壕が作られたりしていました。その一角が現在の“南池袋公園”です。



<会の目的>

1945年4月13日、東京城北に空襲があり豊島区は16万人が被災し、778人の方が亡くなり、区の7割が焼失、当時の「根津山」の一角(現在の南池袋公園)にご遺体が仮埋葬されました。

戦後50年を機に地元有志により空襲犠牲者追悼会が開催され、併せて犠牲者を悼む碑の建立を区に要請し『豊島区空襲犠牲者哀悼の碑』が建立されました。以来毎年4月13日に碑の前で「4・13 根津山小さな追悼会」実行委員会は追悼会を開催し、ご参加くださる皆さまと共に空襲体験を語り継いでいます。



<活動内容>

追悼会は南池袋公園『豊島区空襲犠牲者哀悼の碑』の前で毎年4月13日に行います。

開会の言葉、黙とう、鎮魂の言葉（体験の語り）、被災体験の朗読、斉唱「花」、献花、閉会の言葉という内容で、実行委員会を中心に地域の方々やボランティアさんたちに支えられて続けて来ました。また空襲体験をされた方々のお話を語り継いできました。

当時を懸命に生き抜いてこられた方々の被災体験を記録として残すべきとの強い思いから、「追悼会十周年記念文集」「被災証言集第二集」「第三集」を刊行しました。

平和と繁栄の日本の現在、あの戦争による空襲の惨禍を忘れず、この平和を地域にしっかりと根ざして大切に育てていくことが、あの悲惨な体験をされた方々、さらにその犠牲となった方々に対する私たちの責務と思い活動しています。

<追悼会の運営について>

運営は実行委員会が行います

実行委員会の活動

* 実行委員会は準備段階で必要に応じて開きます。

- ・ 総会開催
- ・ 案内状発送
- ・ 広報活動
- ・ 当日の運営(受付、案内等)、会場設営
- ・ 空襲体験の聴き取り 証言集発行
- ・ その他





ボランティアさん募集!

～実行委員を募集しています～

毎年追悼会を開催して行くためにはたくさんの人々の支えがなくては出来ません。あなたのご協力を心よりお待ちしております。小さな事でもお力を頂けると嬉しいです。

連絡先 Tel : 090-1663-4538(吉田)

◆ 被災証言集を発行しています ◆

追悼会十周年記念文集

(2006.4.13 発行・配布終了)

被災証言集 第二集 (2014.3.25 発行)

被災証言集 第三集 (2018.3.25 発行)

*ご寄附をいただいた方に配布しています
ご希望の方は事務局までご連絡下さい

4・13 根津山小さな追悼会ご案内

日時：毎年4月13日 午後2時～3時

場所：豊島区南池袋公園内

『豊島区空襲犠牲者哀悼の碑』前

<連絡先>

4・13 根津山小さな追悼会 代表 小田光野

事務局 Tel：090-1663-4538(吉田雅明)

Fax：03-3957-8442

[追悼会サイト] <https://413nezuyama.jimdofree.com/>

[追悼会ブログ] <http://413nezuyama.blogspot.com/>

[Twitter] @413nezuyama